

# 第 15 回「箕面・世界子どもの本アカデミー賞」が スタートします！

令和 8 年(2026 年)4 月 23 日(木)

箕面市では、子どもの読書意欲の向上と読書活動の推進をめざし、平成 22 年の国民読書年に「箕面・世界子どもの本アカデミー賞」を創設しました。

世界中に「大人が選ぶ」子どもの本の賞はたくさんありますが、「箕面・世界子どもの本アカデミー賞」は「子どもが本当に支持している本を子ども自身が選ぶ」、全国でも珍しい賞です。

受賞作品は、市内の小・中学校の子どもたちが「絵本賞」「作品賞」「主演賞」「ヤングアダルト賞」の 4 部門、計 23 作品の中から各部門ごとに投票し、決定されます。

授賞式は、11 月 14 日(土曜日)に箕面市立メイプルホール(箕面 5-11-23)で子どもたち自身の運営により行われ、受賞作家によるスピーチなどを予定しています。

## 1. 概要

箕面市では、子どもの読書意欲の向上と読書活動の推進をめざし、平成 22 年の国民読書年に「箕面・世界子どもの本アカデミー賞」を創設しました。世界中に「大人が選ぶ」子どもの本の賞はたくさんありますが、「箕面・世界子どもの本アカデミー賞」は「子どもが本当に支持している本を子ども自身が選ぶ」、全国でも珍しい賞です。

これは、全市立小・中学校に専任の学校図書館司書を配置し、全市立図書館 7 館の充実したネットワークで学校図書館をバックアップしている箕面市だからこそ、実施できる取組です。

受賞作品は、市内の小・中学校の子どもたちが「絵本賞」「作品賞」「主演賞」「ヤングアダルト賞」の 4 部門、計 23 作品の中から各部門ごとに投票し、決定されます。



## 2. 箕面・世界子どもの本アカデミー賞決定の流れ

- 4 月～7 月 学校などでノミネート作品の紹介
  - ・今回のノミネート作品は 23 作品です。(詳細は別紙のとおり)
  - ・学校図書館と市立図書館において、ノミネート作品を発表し、アカデミー賞コーナーの設置や読み聞かせなどによりノミネート作品を紹介します。
- 7 月 市内の小・中学校の子どもたちによる投票
- 8 月 各部門ごとに受賞作品を決定
  - ・部門は「絵本賞」「作品賞」「主演賞」「ヤングアダルト賞」の 4 部門です。「主演賞」は、作品の主人公に贈られる賞です。
- 11 月 14 日 授賞式
  - ・箕面市立メイプルホールの大ホールにおいて、子どもたち自身の司会・進行により開催され、受賞作家によるスピーチなどを予定しています。
  - ・アカデミー賞受賞作家などによる市内小・中学校への訪問(オーサービジット)を、12 月以降に予定しています。

### 3. 授賞式とオーサービジットの様子

#### (1) 授賞式

授賞式では、市内の小・中学校の子どもたちが司会進行やノミネート作品のプレゼンテーションなどを行います。受賞者には、中学生手作りのオスカー像と、市内の小・中学生が作者や主人公にあてた手紙などを手渡します。

昨年の授賞式では、「あいたいなシマエナガ」写真家の山本光一（やまもとかういち）さん、「がっこうのおばけずかん」作家の齊藤洋（さいとうひろし）さん、「科学探偵VS.学校の七不思議」著者を代表して佐東（さとう）みどりさん、「余命一年と宣告された僕が、余命半年の君と出会った話」著者の森田碧（もりたあお）さんが出席されました。



令和7年度の主演賞受賞  
「科学探偵VS.学校の七不思議」  
著者代表の佐東みどりさん



令和7年度のオスカー像

#### (2) オーサービジット

例年、受賞作家やノミネート本の作家のみなさんが、市内小・中学校へ訪問(オーサービジット)されます。

昨年度は、「あいたいなシマエナガ」写真家の山本光一（やまもとかういち）さん、「がっこうのおばけずかん」作家の齊藤洋（さいとうひろし）さんが来訪され、シマエナガについてクイズ形式で話されたり、ご自身の作品や作家となるまでのいきさつなどを語っていただき、子どもたちと交流しました。



山本光一さん  
オーサービジットの様子(西小学校)



齊藤洋さん  
オーサービジットの様子(第六中学校)

問い合わせ先  
箕面市人権文化部中央図書館  
電話:072-722-4580(直通)

## 第15回「箕面・世界子どもの本アカデミー賞」ノミネート本一覧

## 【絵本賞】1・2年生対象

	タイトル	著者	出版社	出版年
1	てんてんきょうだい	山田慶太／文 田口麻由／絵	ポプラ社	2023
2	なにななになな 海のなか	高久至／しゃしん かんちくたかこ／ぶん	アリス館	2025
3	しゃっくりガイコツ	マージェリー・カイラー／文 S.D. シンドラー／絵 椎名かおる／訳	あすなる書房	2025
4	三びきのやぎのらがらどん	マーシャ・ブラウン／え せたていじ／やく	福音館書店	1965
5	オバケや	富安陽子／文 鈴木のりたけ／絵	小学館	2024

## 【作品賞】3・4年生対象

	タイトル	著者	出版社	出版年
1	放課後ミステリクラブ(1) 金魚の泳ぐプール事件	知念実希人／作 Gurin.／絵	ライツ社	2023
2	おすしやさんにいらっしゃい！ 生きものが食べものになるまで	おかだだいすけ／文 遠藤宏／写真	岩崎書店	2021
3	チュウチュウ通り1番地 ゴインキョとチーズどろぼう	エミリー・ロッダ／作 さくまゆみこ／訳 たしろちさと／絵	あすなる書房	2009
4	なんでもただ会社	ニコラ・ド・イルシング／作 末松氷海子／訳 三原紫野／絵	日本標準	2008
5	クジラがしんだら	江口絵理／文 かわさきしゅんいち／絵 藤原義弘／監修	童心社	2024

## 【主演賞】5・6年生対象

	タイトル	著者	出版社	出版年
1	【メアリー】 せかいでさいしょにズボンをはいた女の子	キース・ネグレー／作 石井睦美／訳	光村教育図書	2020
2	【千木田寛仁】 チギータ！	蒔田浩平／作 佐藤真紀子／絵	ポプラ社	2019
3	【幸介】 かみさまのベビーシッター	廣嶋玲子／作 木村いこ／絵	理論社	2020
4	【花丸円】 時間割男子(1)わたしのテストは命がけ！ (角川つばさ文庫)	一ノ瀬三葉／作 榎のと／絵	KADOKAWA	2019
5	【東雲数斗】 やらなくてもいい宿題 算数バトル編 謎の転校生	結城真一郎／著	主婦の友社	2024

## 【ヤングアダルト賞】

	タイトル	著者	出版社	出版年
1	謎の香りはパン屋から	土屋うさぎ／著	宝島社	2025
2	本を読んだことがない32歳が はじめて本を読む	かまど／著 みくのしん／著	大和書房	2024
3	ゆきうさぎのお品書き 6時20分の肉じゃが (集英社オレンジ文庫)	小湊悠貴／著	集英社	2016
4	グッバイ宣言 (MF文庫J)	三月みどり／著 アルセチカ／イラスト Chinozo／原作・監修	KADOKAWA	2021
5	元素楽章	揚げ鶏々／著・イラスト	化学同人	2024
6	午前7時の朝ごはん研究所 朝食は料理にあらずパズルなり	小田真規子／著 スケラッコ／絵・マンガ	ポプラ社	2024
7	僕には鳥の言葉がわかる	鈴木俊貴／著	小学館	2025
8	きみの話を聞かせてくれよ	村上雅郁／作 カシワイ／絵	フレーベル館	2023